

自然と活力に満ちた個性ある豊かな金華のまちづくりをめざして……

# 金華まちづくり

ニュース  
6

発行/金華まちづくり協議会/1992年9月23日発行/事務局/岐阜市木造町24番タック内・Tel.0582-64-0824

■建物再利用部会

9月27日 午後1時 中大桑町

## 蔵そとうじ

—雨天決行—

みなさんのご参加を待っています！

広場は「子ども広場」として開放

いたします。  
蔵の改装は、蔵に入るための階段、下駄箱、軒の底、簾の子作り、照明の電気工事、入口の左官工事、水周りの水道工事等が必要です。技能ボランティア、材料提供などよろしくお願ひいたします。

9月6日(日)午前10時から臨時総会が、岐阜市歴史博物館の講堂で開かれました。

審議事項は、住まいづくり部会

提案の「住まいづくりのルール・8つの約束」で、スライドを映写しながら柴田行康部会長の説明で行われ、承認された。

憲章の内容

は、別項の通りです。今後は、それの項目のものさしを決めていく作業があり、みなさまのご参加とご理解をお願いいたします。

実行型の組織に改組されてからはじめての例会で、多くの成果が発表されました。

## 「8つの約束」承認

■臨時総会

住まいづくりのルール

事務局からは、新組織になつてからの活動状況が報告されました。

金華のまちづくり協議会

9月6日(日)午前10時から臨時総会が、岐阜市歴史博物館の講堂で開かれました。

審議事項は、住まいづくり部会

提案の「住まいづくりのルール・8つの約束」で、スライドを映写しながら柴田行康部会長の説明で行われ、承認された。

憲章の内容

は、別項の通りです。今後は、それの項目のものさしを決めていく作業があり、みなさまのご参加とご理解をお願いいたします。

実行型の組織に改組されてからはじめての例会で、多くの成果が発表されました。



議案説明をする柴田住まいづくり部会長

会員数が最大の180余名になり、自治会と増え

治会単位の支援が7自治会と増え

中でも、支援をいたいている

会員数が最大の180余名になり、自

治会と増え

自治会と増え

### 住まいづくり8つの約束

- ① 親世帯と子世帯とが、程よい距離を保ちながらプライバシーを守って暮らせる新しい形の多家族・多世帯型の住宅を工夫する。
- ② 金華の伝統的な敷地形状を活かして快適に生活できるよう敷地の中に採光や通風に対する工夫―仕掛けを考える。
- ③ 金華地区の活性化をはかるために、住宅以外の用途のためのスペースを用意していくことが必要である。住宅とその他の用途をどのように組み合わせていくかを工夫することが課題である。
- ④ 駐車場 敷地内に駐車場を設ける場合、街並みに配慮したつくり方をすること。
- ⑤ 街並み 古い街並みがつくれられた歴史的な景観から現代に活かせるものを学び、同時に地域全体でまとまって確保するなどの方策も検討すること。
- ⑥ 建物の高さ 間口が狭く奥行きが長い敷地がいくつか集まるとき、土地利用の自由度が高くなり、豊かな空間がつくり易くなるので、共同化の可能性も考えておくことが重要である。
- ⑦ 共同化 金華山から長良川への景観の連続性に配慮し、適切な建物の高さ等を考える。



金華のまち探索で蔵の見学をする金華小学校の児童たち—6月27日(土)

色々の研究会、部会、展示会もで  
きます。定例のフォーラムなども  
計画し、金華の文化の発信拠点と  
してクラクラするような活動がで  
きればと思います。

9月27日の掃除は、草引き、蔵  
のふき掃除を行います。ぞうきん  
バケツなど清掃用具を持って、あ  
なたの出れる時間、できる分野で  
お手伝いください。仲間で流す汗  
はとても素適です。よろしくお願ひ

ご提供いただけるボランティア  
の方は、事務局までお電話をお  
願いします。64-0824(タッ  
ク内)伊藤まで。

私たちのまちをPR  
あなたのお店もPR  
金華のガイドマップをあなた  
のお店に置いてみませんか。  
お申し込みは、事務局まで。

金華山から長良川への景観の連続性に配慮し、適切な建物の高さ等を  
考えること。共同化による建物の高さ等を  
確保していく。

高くなり、豊かな空間がつくり易くなるので、共同化の可能性も考  
えておくことが重要である。

小広場等の共有スペース、緑化スペースを創出し、地域に囲むおのいる空間を  
確保していく。

金華山から長良川への景観の連続性に配慮し、適切な建物の高さ等を  
考えること。共同化による建物の高さ等を  
確保していく。

高くなり、豊かな空間がつくり易くなるので、共同化の可能性も考  
えておくことが重要である。

小広場

大変うれしく、責任も大きいと発表された。また金華外での反響も

NHKテレビ「モーニング・ワイド」、岐阜テレビ、中京テレビ、新聞では、朝日新聞をはじめ、共

多くの注目を得ました。

これは、協議会の自主性が高く評価され、自分たちで運営、そして、金華のために、何かを受けもち、何かの役に立つという住民サ

イドのまちづくり運動が、全国的にめずらしく「まちづくりのモデル的活動」とされているからだと思います。

昨年から1年がかりで調査・発刊された「金華のガイド・マップ」の発表が、河崎良史部会長から行わわれ、初版につき不備な点がある

かと思うが、お許し願い、新しいマップのための情報を提供してほしいと説明された。マップの発行部数は、一万枚。

例会記念講演は、岐阜大学名誉教授の大内幸雄先生をお迎えし、多くのスライドを映しながら講演されました。「まちは、そこに住んでいるものが、まちをつくつていく」と話され、住んでいるものが、しっかりと意思表示をしなければならないと結ばれた。講演のあらすじは別項の通りです。

最後になりましたが、平成4年度の会員数を300名突破を目標にしていますので、ご支援くださいますようお願いいたします。

案内役の私たち協議会会員は、コースの設定、安全性、実施のための下見、歴史やいわれを調査し5つのコースを定めました。全校児童がクラス別に、担任の

## 金華小学校の児童と地域の人々とのほのぼの交流!

先生、PTA2人と協議会の説明係がついて町に出かけました。史跡や寺、お店、公共の施設など時間をわすれ、町内の方のお話や施設の係の皆さん、学芸員、お店の人の説明を聞き、質問やお店の品の試食などをして楽しいまちめぐりをしました。

厚くお礼を申しあげます。何といっても、地域の人々が説明役をかけてでてくださったことは、このまち探索と協議会のまちを挙げて取り組もうという姿勢をよく理解していただけたものと感謝しています。学校側も、コース方より便りをいただきました。そして、その波及効果の一つとして、10月17日には、金華の婦人会のまち探索が計画され実施されます。もちろん私たち協議会はそのお供をして説明をさせていただきます。

協議会では、まち探索の説明係を派遣をいたしますのでご利用ください。お申込みは、事務局まで。



味噌づくりの説明を聞き、試食もできました。

金華小学校創立120周年記念  
120歳のお祝いを校下も!  
みんなで楽しもう!  
会場—金華小学校  
午前10時~午後2時30分  
●ぼくたちのガーデンタイム  
●ぼくたちのお祝いタイム  
●ぼくたちの楽しみタイム  
協議会もパネル展示をします

## まちづくり調査報告書を貸出します

金華について調査した資料が次の様にまとまっています。どなたでも貸出しますので、ご利用ください。

- ①金華地区歴史的建物現況報告書
- ②金華地区交通計画調査報告書
- ③金華地区景観形成基本計画
- ④岐阜市都市景観に関する世論調査
- ⑤岐阜市都市景観形成基本計画
- ⑥うるおい・緑・景観まちづくり整備計画
- ⑦高山市サイン(看板)計画



## ■記念講演=大内幸雄先生(岐大名誉教授) 金華は、岐阜市の顔だ! まちは自分たちの手で作つていくもの

ト開発という2つについて考える必要がある。

「これは、日本も外国も同じですが、どんなリゾートを創り上げるのかコンセプトが大事です。そのコンセプトの中に、まちづくりの基礎があると最近感じ始めています。外国のリゾートが、どう動いているのかを足がかりに、少しでもまちづくりと景観に接近したいと思います。」

「岐阜市に住む者として、まちづくりに少しでもお役に立てたらと思いお話しをさせてもらいます。岐阜大学名誉教授、大内幸雄先生の講演が、始まつた。静かな語り口ながら、まちづくりに対する情熱があふれている。ヨーロッパを主に、外国の事例をスライドを通して、わかりやすく説明された。これから、先生の言葉をそのまま引用しながら、講演の内容を紹介しましよう。

「村やまちの再生をかけて、これからどうしたら良いかという時には、地域おこしという問題と、自分たちの周りで失なつたものを村や自然の中に求めていくリゾー

トのは、地域の人たちの意志と行動なんです。それらが、まちを創り上げているのです。金華の今の動きは、まちづくりのモデルです。」

ここから、スライドが一枚づつスクリーンに写し出される。

★フランス「グルノーブル」の旧市街の景観。ここでは、建物の高さが、見事に統一されている。最近改造成したビルは、まちの人たちのものでも、市が作るものでもない

「私が、先程の総会で少し感激したことがあります。まちづくりは、国が作るものでも、県が作る

「岐阜市に住む者として、まちづくりに対する情熱があふれている。ヨーロッパを主に、外国の事例をスライドを通して、わかりやすく説明された。これから、先生の言葉をそのまま引用しながら、講演の内容を紹介しましよう。

★フランスのニースでは、古い旧市街が、だんだん外へ拡大し、大きなまちとなっていました。フランスは、自然景観の使い方は、少し荒っぽいところがある。再開発に取りかかっているが、旧市街には手をつけていないようだ。

★ドイツ、オーストリア、スイスなどでは、まちの周りは、森林といつたところが多い。若い人も、老人も、家族やグループで森を楽しんでいる。週末を森で過ごす人たちも多い。国民性として、森に

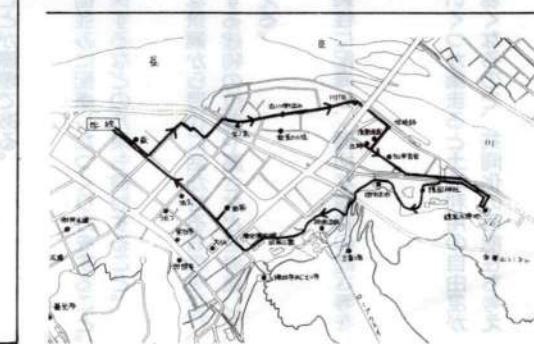
対してのあこがれがある。森の中には、いくつかの記号がつけてある。地図には、森にある記号と同じ記号が書いてある。A点→B点↓C点と記号をたどっていけば、どこへ行けるかわかるようになつていて。レストランや民宿などにあるかわかる。記号の利用は大切なことです。

★アスペンというまちは、音楽が好きな人、絵が好きな人、自然が好きな人、それぞれ共通の趣味を持っている。まちづくりには、自然と

一緒に、音楽を楽しむことができます。基本的に方向をみんなが理解していることも必要だと思います。

「金華のまちづくりは、金華山長良川という自然を生かすこと、ながら、まちづくりをやってほしい。機能性を維持すること、車をどう処理するかは、重要なポイントです。まちづくりは、自分たちの手で作る。自分たちの文化をどのように作っていくのか。過去の

ものを引きするのではなく、子孫に対して何を提供していくかを考えいく。ああ、素晴らしいことをやったんだと言えるように」



●まち探索コースは、5つのコースを用意しました。ご希望の方は事務局までお申し出ください。左のコースは、No.5コースです。

自然と活力に満ちた個性ある豊かな金華のまちづくりをめざして………

# 金華まちづくり

ニュース  
7

発行/金華まちづくり協議会/1993年3月20日発行/事務局/岐阜市木造町24番タック内・Tel.0582-64-0824



吉田豊協議会会長、吉田市議らによる喜びのテープカット

「子ども広場」による植栽で入口の花壇ができました。金華小の児童による植栽で入口の花壇ができました。



「子ども広場」による植栽で入口の花壇ができました。



式典であいさつをする吉田豊協議会会長

## 「蔵」「子ども広場」オープン 中大桑町

■建物再利用部会

だれもが自由に利用できる金華のまちづくり協議会の拠点が去る十一月二十一日にオープンしました。一階は檜張りの壁で周囲に展示棚、会議用のイスがある洋間です。二階は白壁に太い梁が美しい置き畳の和室です。湯茶の接待ができるように電気ポットなどもあります。前庭は、子どもたちや地域の人たちの遊び場として開放しています。

部屋の利用は、協議会事務局までお申し込みください。(二面参照)

この度金華のまちづくり協議会のみなさま方のご尽力によりまして「蔵」と「子ども広場」がりっぱに整備され、ここに記念すべきオープン式典を開催されるにあたり一言お祝いのことばを申し上げます。

平成元年一月校下自治会や各種団体の賛同を得て、地元有志が中心となり「金華のまちづくり協議会」が設立されて以来地元住民が主体となつたまちづくりを着々と進められておりますが、とりわけ平成三年度からは基本構想で示された将来方向に向けて六つの事業部会を組織し、具体的な活動に入らね市内県内にとどまらず、全国から注目を集めているところであります。

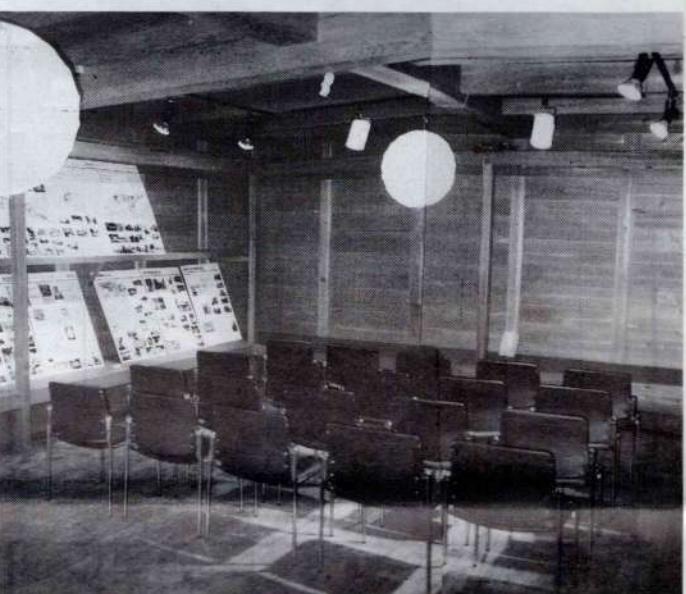


岐阜市長  
鷹田 浩

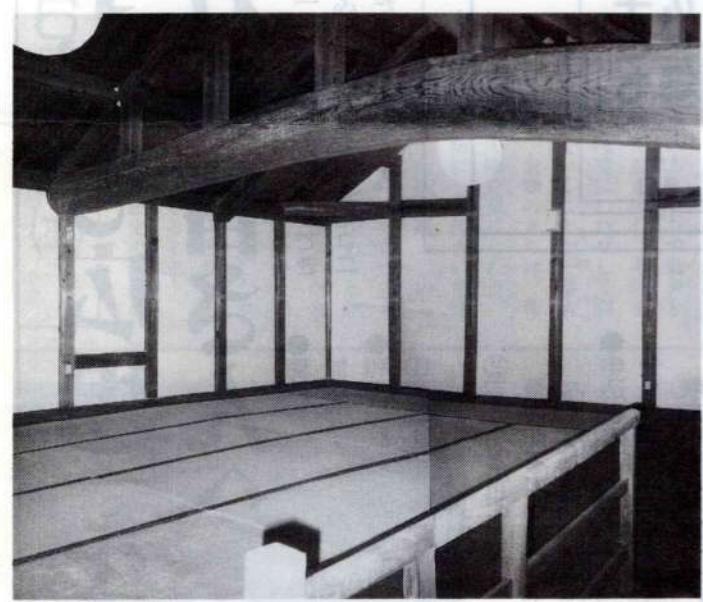
●岐阜市長祝辞  
住民主体のまちづくりに  
讃辞を贈ります!

今回は、その中の建物再利用部会の方々の熱意ある活動が実を結び、朝日大学の学長様はじめ関係各位のご支援とご協力もあって本

豊が14帖中央に敷き詰められ、周囲は板張りになっていますから、どこからでも豊に上れます。机は5脚、座布団も用意しております。



蔵1階  
周囲に展示用の棚と、それを照明するためのスポットが設置されています。椅子は20脚ありますので小会議等に利用できます。



蔵2階

日貴協議会の拠点となる「蔵」、「子ども広場」がオープンの運びとなつたとおうかがつております。申上げるまでもなく「住民のか思ひどりには事が運びません。そうした中で、金華の史跡を生かしたイベントで活性化を図つたり、金華のガイドマップを作成して情緒豊かなこの地域を広報したり、それぞの部会が各々の役割を、きちんと果たされ、歴史あるこの金華地区がしっかりととした足りで住民主体のまちづくりを推進しておられますことは誠に嬉しい限りであります。

行政としても今後のまちづくりにおいてこの事例を生かし、住民サイドに立った政策が立案できるよう努力していく所存でありますので、今まで以上に積極的な意見を提言していただくよう念願するものであります。

おわりに、本式典のご盛会を重ねてお祝い申し上げますと共に貴協議会のますますのご発展と金華地区のご繁栄を祈念しましてお祝いのことばをいたします。

●新春によせて

# みんなでドラマをつくろう！



協議会会長 吉田 豊

私は現在、岐阜県の埋蔵文化財を発掘調査するというしごとにかかりつつあります。

これは、私たちの生活をより快適にするため、たとえばダムや大きな道路をつくるに際して、事前にその関係する土地を発掘して、その地下にねむる何千年前の私たちの祖先の生活の種々を明らかにしていこうとするしごとです。

一万年も前につくられた土器、二千年前の住居や水田の跡など貴重なものが数多く発見されています。私は、岐阜県の歴史の遠くはるかな昔を偲ぶとともに、これらの「文化財」を通じ、若い人たちに郷土の歴史について考えてほしいといつも思っています。

ところで、これらの「文化財」

が多く発見される場所は、だいたい地形が似かよっています。近くに「山と川」がある場所です。山の木の実や川の魚を食べて生活をするという人間が生きるのもっとも適した土地を、私たちの祖先は、生活の知恵として探し出して生きていたことがわかるのです。

ここまで読んでいただいておわかりのように、私たちのまち「金華」には、金華山等いくつかの山と長良川があります。だから、何千年の昔からこの土地をもつとも生活するに適した土地として、多くの人が豊かな生活をしていたに違いないと想像できるのです。

私たちのまちにある金華小学校は、全国でもっとも古い歴史をもつ学校で、昨年創立一二〇周年を迎えたのですが、このことと「金華」の地形とは無縁ではないと思っています。

「金華」はこの地方の、文化の夜明けを告げた土地ではなかったかと思うのです。

「まちづくり」の基本にあるものは、そこに住む人びと一人ひとりが「誇り」をもつことだと信じています。そして同時に「自己に厳しくあろう」とする面も伴うものであることを忘れてはならないと思います。

パリのまち並みは世界の人の憧れです。そしてそれを支えている

のは、パリに住む人たちの強い自覚です。

「金華のまちづくり」はみなさんのご協力のもと理想のかたちで進めることができます。

山と川と歴史、そして二十一世紀に向う新しさ。「まちづくり」はみんなでつくり出していく壮大なドラマなのです。

## 金華のみこしと 今後の課題



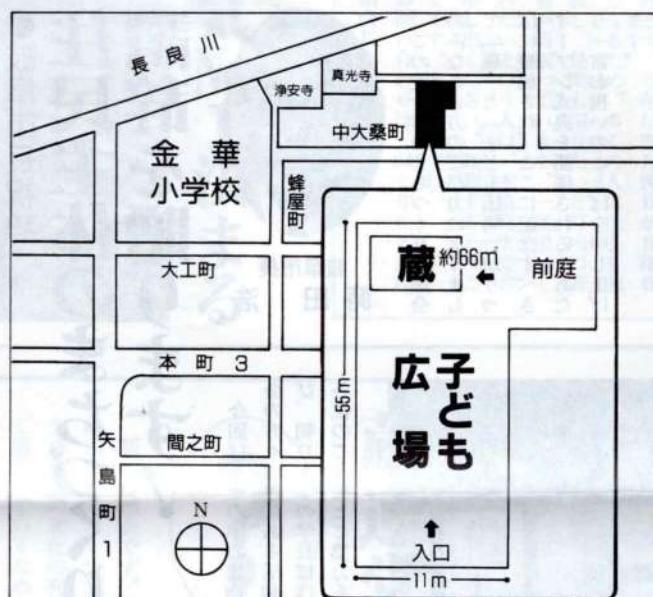
吉田 好成

# 「蔵」、「子ども広場」を利用される皆さんへ

自由に、何にでも使える「蔵」と「子ども広場」ができます。ケーションの活性化ご利用ください。無料です。

● 使用料  
無料です。

- 利用施設は（左図参照）  
①「蔵」1階は洋間と展示棚  
2階は和室
- 申込み先  
金華のまちづくり協議会  
岐阜市木造町24(株)タック内  
電話六四一〇八二四番
- 申込み受付時間  
日曜日を除く、毎日午前11時～午後5時まで。  
ただし運営にそぐわないものはお断りする場合があります。  
申込み順に使用していただきますので、お早くどうぞ。



### 場所

● 申込み受付時間  
日曜日を除く、毎日午前11時～午後5時まで。

ただし運営にそぐわないものはお断りする場合があります。  
申込み順に使用していただきますので、お早くどうぞ。

## 交通対策部会

### あなたは安全ですか！

部会長 高木 幹雄

備の四テーマが基本構想としてあります。

歩行者空間と景観形成ルールと道路からの通過交通の排除と一方通行の見直し、幅員四メートル未満の細街路の防災対策個別建替について部会です。

岐阜市においても道路、交通計画は大きな市発展のポイントになります。

岐阜では①岐阜駅高架線の整備②主要生活道路・細街路の整備、③散策ルートの整備、④駐車場整備など、いつしょになつて研究・提案をしていく部会です。

## 交通対策部会

### あなたは安全ですか！

部会長 高木 幹雄

備の四テーマが基本構想としてあります。

歩行者空間と景観形成ルールと道路からの通過交通の排除と一方通行の見直し、幅員四メートル未満の細街路の防災対策個別建替について部会です。

岐阜市においても道路、交通計画は大きな市発展のポイントになります。

岐阜では①岐阜駅高架線の整備②主要生活道路・細街路の整備、③散策ルートの整備、④駐車場整備など、いつしょになつて研究・提案をしていく部会です。

# 「住まいづくりワーキングショップ」で熱心に討議

金華地区の新しい住まいのイメージを考えるというテーマで、昨年9月から12月まで熱心にワーキングショップ形式で活発な議論と作業が行われた。(まちづくりニュースNo.5に掲載)

そして、「住まいづくりの8つの約束」が、協議会の総会で承認され(まちづくりニュースNo.6に掲載)、さらにこの約束を基に具体的な指針づくりのためのワークショップIIが本年1月から開始された。

今回もグループを3つにわけ、どのような住まい方をするのか、どんな人が住むのかなどとそれら

- 建物の規模／50坪程度
- 本体工事予算／3千万円位
- 住まいの方については
- 単一の世帯
- 複数の世帯
- 併用住宅
- 連続して同タイプの建物が更新される場合
- 自然条件と敷地条件の生かし方
- 町並みや歴史的連続性との関連などを主題にして作業を進めたが、

連続して同タイプの建物が更新される場合

通りや隣近所や更に街区に対する影響も考えなければ

れども、それを踏まえ、

それを、住まいづくりの8つの

指針づくりを目指して

●新しい住まい方を考える

●自然の条件や、敷地形状を生かした家づくりを考える

●駐車場のつくり方を工夫する

●歴史的に築かれた町並みとの連続性を考える

●景観や眺望を重視する

●共同化等により、豊かな土地利用を考える

●楽しい公共スペースや、共有スペースを創り出す工夫をする

●金華のまちにふさわしい住まいが話しあわれた。

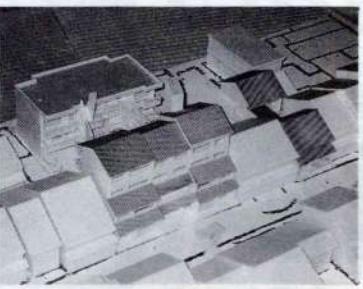
金華のまちにふさわしい住まいの姿、金華の暮らしを映す住まい、

金華らしいデザインと素材の発見など、住民の住まいづくりガイド

ラインづくりや、住まい設計の事前相談や具体的な住まいの修景等について、気楽に相談ができる協議会の体制を早く整えなければならない時期にきていた。そういう意味で2月7日の「金華での住まいを考えるシンポジウム」は大いに意義があった。



蔵の2階、白壁と梁が美しい和室で模型を囲み研究するワークショップの皆さん。



校下の町内をモデルにした建替例。

## 「金華での住まいを考える」 金華は変わるか?

●住まいづくりシンポジウム



岐阜市歴史博物館講堂での「住まいづくりシンポジウム」

さる2月7日(日)、岐阜市歴史博物館講堂において「金華での住まいづくりを考える」シンポジウムが開催された。

シンポジウムは、金華校下の人

口定着を目指し、住まいの在り方

宅を、校下民が共同して建てると

が開催された。

金華のまちにふさわしい住まい

が話しあわれた。

金華のまちにふさわしい住まい

の姿、金華の暮らしを映す住まい、

金華らしいデザインと素材の発見

など、住民の住まいづくりガイド

ラインづくりや、住まい設計の事

前相談や具体的な住まいの修景等

について、気楽に相談ができる協

議会の体制を早く整えなければならない時期にきていた。そういう

意味で2月7日の「金華での住ま

いを考えるシンポジウム」は大い

い意義があった。

「若い人は質の良い賃貸マンショ

- 景観や眺望を重視する
- 共同化等により、豊かな土地利用を考える
- 楽しい公共スペースや、共有スペースを創り出す工夫をする
- 金華のまちにふさわしい住まいが話しあわれた。
- 金華のまちにふさわしい住まいの姿、金華の暮らしを映す住まい、金華らしいデザインと素材の発見など、住民の住まいづくりガイドラインづくりや、住まい設計の事前相談や具体的な住まいの修景等について、気楽に相談ができる協議会の体制を早く整えなければならない時期にきていた。そういう意味で2月7日の「金華での住まいを考えるシンポジウム」は大いに意義があった。

尹熙倉氏

川原町筋で野外展

5月22日(土)～6月12日(土)

今回の「金華での住まいを考える

山本 忠 まちは歴史の流れの

「シンポジウムは、こうした金華校下での住まいの在り方を考える活動の一貫として、金華校下の住民の方を対象に、地元の方、専門家等を交えて金華の住まいを再認識する機会として開催されました。小林嘉美自治連合会長さんは

「住民である私たちが真剣に考

えていかなければならぬ」とあい

さつされ、続いて高木直岐阜市助

役さんは、「浅野新市長ともど

うが開かれた。

シンポジウムでの話し合いの主

な趣旨は次のように

詳細は、

事務局に記録がありますので、ど

なたでもご一読いただけます。

●コーディネーター・バネラーの

主な発言内容

山口行夫 このまちづくりを進

めていく中で、一体何が一番いい

かということを考えていくことも

大切だが、まちを愛するという人

づくりが何よりも大事であり、住

民が、こそって話し合いに参加す

ることと、その場をつくることが

金華のまちの活性化につながると

思ふ。

内田文雄 金華での住まいづく

りのワーキングショップにたずさわり

実際に住んでいる人たちの意見を

聞きながら、知恵を出し、それを

図画にしたり模型にしたりして問

題点を抽出していくことが一番大

きなことです。金華のまちは、皆

さんが何となく隣を気にしたり、

近隣関係を大切にして住まいを建

ててきたという伝統が残っている。

その形をそのまま守るということ

は、色々な意味で無理があると思

うが、本当にどういう住まいが金

華のこの場所にふさわしいかとい

うこと、少し周りを気にしながら

建てていけば、新しい金華の街

並み、活力が返ってくると思う。



高木助役といっしょに参加者で講堂はいっぱい!

中で変わっていく。金華は、商業地と住宅地でもない。どうもその間に住んでいる地域です。そういう意味で、幹線道路の部分と中に入った部分の機能を分けて議論した方がいいと思う。住宅については自分たちの住空間と外から来た人の住空間を考える。住宅というのは、土地代が入っていない。だから土地を買って建てれば、高い建物をつくり、売り扱う。人が住むことは考えないのが通例です。昔から隣近所では、話がまとまらないといいますが、そこは第三者を入れて(協議会でも)集合住宅化を進めることができ、住まいづくりの8つの約束を解決できる方法だと思います。そして住まいの空間を共同化し近隣関係を保つていけばよいと思う。

シンボジウムでの話し合いの主な趣旨は次のように。詳細は、事務局に記録がありますので、どなたでもご一読いただけます。

●コーディネーター・バネラーの主な発言内容

山口行夫 このまちづくりを進めていく中で、一体何が一番いいかということを考えていくことも大切だが、まちを愛するという人づくりが何よりも大事であり、住民が、こそって話し合いに参加することと、その場をつくることが金華のまちの活性化につながると思ふ。

内田文雄 金華での住まいづく

りのワーキングショップにたずさわり実際に住んでいる人たちの意見を聞きながら、知恵を出し、それを図画にしたり模型にしたりして問題点を抽出していくことが一番大きいことです。金華のまちは、皆さんが何となく隣を気にしたり、近隣関係を大切にして住まいを建ててきたという伝統が残っている。

その形をそのまま守るということは、色々な意味で無理があると思うが、本当にどういう住まいが金華のこの場所にふさわしいかということを、少し周りを気にしながら建てていけば、新しい金華の街並み、活力が返ってくると思う。

山本 忠 まちは歴史の流れの

# 「こんなとこ知らなんだわ……」 金華婦人会まちを散策

婦人会長  
見並貞子

去る十月十七日、金華婦人会は「金華のまち探索」を行いました。総勢約50名が快晴の天気に恵まれ、遠き日の遠足を思い出し、出発前から水筒やお弁当にさわってワイヤー、キヤーキヤー。出発は公民館前、まちづくり協議会の伊藤事務局長さんにコースの説明や注意事項を聞いて出発しました。

私たちの生活の場である金華なのに、知らない所、知らないことが多いこと。地域で活動する私たちに多くの宿題を投げかけてくれました。協議会のまちづくり運動に、「人づくり、まちづくり」とあります。もともと地元を知り、校下民が互いに手を取りあつて、なごやかな金華をつくつて、ながいと思いました。

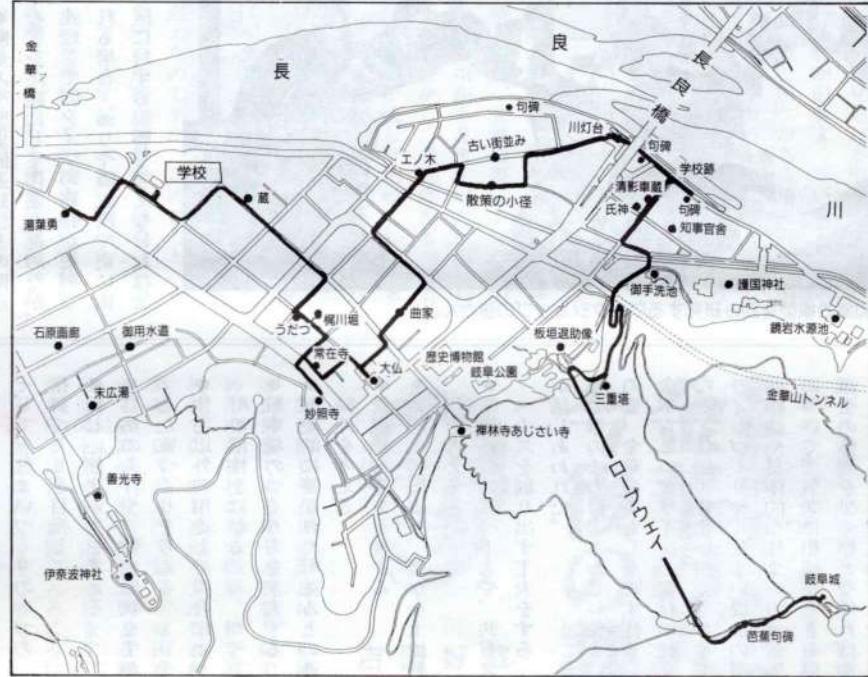
妙照寺上人の説明を聞く婦人会の皆さん／



湯葉勇さんで湯葉づくりを見ました。



大仏殿でのお話しも初めてでした。



コースの途中、お店を見せてくださった「湯葉勇」さん、ごじょうはんの途中にお帰りくださいって説明をしていただいだ。妙照寺の上人様、大仏殿様、本当にあ

りがとうございました。額に汗をにじませ終点地の金華山頂でのお弁当のおいしかったこと……。

終わりになりましたが、事務局

蔵の整備は、多くの人々に支えられ立派に整いました。一年がかりの整備作業に、会員はもとより、校下の皆さんのご協力とご支

## ■ありがとうございます。 蔵整備ができました。



### ●金華小学校120周年記念 金華のまち人気No.1決まる

去る十月十八日、金華小学校が百二十年を迎える。小学校の校庭には、校下民が数多く集まり校下を挙げてそのお祝いをしました。協議会も会場の一角に、金華のガイドマップを展示して、その中の写真の人気投票を行いました。

その結果は、金華の美しい自然景観が選ばれ、投票者の中より抽せんで五名様に一位の写真のパネルが贈呈されました。

- 一位 38番の金華山からの眺望
- 二位 14番の鶴飼
- 三位 メモリアルセンターの遠景



お問い合わせは、64-0824自治会長まで。

美しい舗道と桜、歴史ある神輿と木造町の活力アップにつながる環境がととのいました。

と木造町の活力アップにつながる環境がととのいました。

### 神輿と桜のまち 木造町の舗道 修景工事完了

レンガの舗道が美しく整備された木造町は、織田信長の孫で岐阜城主の織田秀信の家来、木造左衛門尉の屋敷があつたことに由来する町です。この町には、文政十一年の神輿があります。岐阜市唯一の「町民が担る町神輿」で毎年、伊奈波神社の宵宮に奉納されます。今年は四月四日が日曜日となるため、多くの人に手を開放し、昼間も担りたいと町内の若者が頑張っています。一度担つてみたいという人は、木造町までお申出ください。歓迎するところです。楽しみですね。

お問い合わせは、64-0824自治会長まで。

## 金華の街角

レンガの舗道が美しく整備され

桜の古木にまじつて若木も植えられた木造町は、織田信長の孫で岐阜城主の織田秀信の家来、木造左衛門尉の屋敷があつたことに由

来する町です。この町には、文政

十一年の神輿があります。岐阜

市唯一の「町民が担る町神輿」で

毎年、伊奈波神社の宵宮に奉納さ

れます。今年は四月四日が日曜日

となるため、多くの人に手を開

放し、昼間も担りたいと町内の若

者が頑張っています。一度担つて

みたいという人は、木造町までお

申出ください。歓迎するところ

です。楽しみですね。

お問い合わせは、64-0824自治会長まで。

## 「蔵」の名前募集!



### 蔵の催し企画しませんか

部員・部長さん募集中!

新設の部会です。まちづくりの拠点としてオープンした「蔵」を金華地区の文化の発信地として広く活用していくための運営プランを立て実施する部会です。

運営部会は、スエーデンのボラ

### 蔵運営部会

ンティア活動で行われている6・4システム(男性部員、女性部員の割り合いをいう)で運営したいと思っています。例えば、毎月の定例の催しや、スポット的な催しなど楽しく企画してください。

などです。

二~三名の仲間で参加して、そのサークルを拡げるのも楽しいものです。部会は十名程度で組織します。部長さんもまだ決まっていません。推せん、自せんどちらも歓迎!

●締め切り日 四月三十日必着

タク内 金華のまちづくり協議会

氏名、年齢を書いて左記までお送りください。応募者の中より抽選で五名様に記念品を贈呈します。

■送り先 岐阜市木造町24(株)

蔵に記入して下さい。

本に記入して下さい。

蔵の改装や設備には、それは多くの皆さまのご支援をいただきました。おくればせながら厚くお礼を申し上げます。(文中敬称略)

蔵の底の図面を引いてくださった岐創設計、その材木を提供くださった後藤木材㈱、電気工事の東亞無線㈱、照明用スポットの日産商事㈱、ランプシェードの株浅野商店、豊のホテルバーク、椅子の株中部、座敷机・座布団の美松、外部の工事は、大工工事の八創建設㈱、水道ポンプ工事の山兼㈱の方々に大変お世話になりました。ありがとうございます。また、岐阜南ライオンズクラブからは一〇

本当にありがとうございました。本当にありがとうございました。



蔵オープンの記念展として開いた「蔵チック展」は、江戸時代の今も動いている大名時計、尺時計など貴重な逸品を心よく展示してくださった千賀時計店の千賀耕平様、毎日毎日開期中、時計の調子を今までみていただいたり、本当にありがとうございました。

自然と活力に満ちた個性ある豊かな金華のまちづくりをめざして………

# 金華まちづくり

ニュース  
8

発行/金華のまちづくり協議会広報部会/1989年6月4日創刊/事務局/岐阜市木造町24番タック内・Tel.0582-64-0824

**ありがとうございました。**

金華のまちづくり協議会五周年実行委員長 田代俊久

「体育館さよなら感謝祭」には多くの皆さまのご協力をいただき、子どもからお年寄りまで楽しい一日でした。準備に、後片付けに大変お世話になり、金華は一つだと嬉しくなりました。皆さまには厚くお礼を申しあげます。金華の景観にマッチした素敵な体育館の完成が待ちどおしいですね。



秋晴れの十月二十二日㈯、金華小学校で『体育館さよなら感謝祭』が金華の各団体が一つになって開催されました。

体育館は昭和四十八年に建設され、老朽化と手狭さのために全面改築されることとなりました。年明け早々の取り壊しを前に、今まで馴れ親しみ、お世話になつた思い出深い体育館に感謝をこめて、校区内が集まる機会を」との思いから催されました。

当日は体育館・運動場で全児童との『親子ふれあいタイム』に始まり、準備やお手伝いに忙しいお父さん、お母さんも子どもたちと、ソフトバレーやなわとび、ドッヂボールをした後、正午からオープ

ンしました。

婦人会、子ども会、PTA、ボイスカウトの他に、個人や商店などの青空フリーマーケットが出店し、格安新鮮野

菜、食器類、新品・中古衣料押し入れの中で眠っていた贈答品、植木、牛乳パックを使つたあつあつのホットドック、豚汁、手づくりの品などの販売が行われ、お年寄りから子どもまで地域の人々が買い物を楽しみました。賑やかに人が集まつた校庭はさながら社交場のようで、挨拶を交わし合の姿が印象的でした。尚、校区外からのフリーマーケットへの参加もありました。

体育館前では、こま、ヨー、けん玉、シャボン玉、お手玉、ビー玉、めんこなど昔懐しい伝承遊びのコーナーが設けられ、遊び方を教えられた子どもたちが馴れない手つきで挑戦したり、グランドゴルフや輪なげ、ペタングルなどのゲームコーナーの運動場でも、子ども達の歡声が上がり、地域の人達と子ども達とのふれあいの場が持た

新しく着工される体育館への期待とともに、これからも金華の発展へとつなげていくステップとなりました。

# 体育館、長い間ありがとうございました。

秋晴れの十月二十二日㈯、

金華小学校で『体育館さよなら感謝祭』が金華の各団体が一つになって開催されました。

体育館は昭和四十八年に建設され、老朽化と手狭さのために全面改築されることとなりました。年明け早々の取り壊しを前に、今まで馴れ親しみ、お世話になつた思い出深い体育館に感謝をこめて、校区内が集まる機会を」との思いから催されました。

当日は体育館・運動場で全児童との『親子ふれあいタイム』に始まり、準備やお手伝いに忙しいお父さん、お母さんも子どもたちと、ソフトバレーやなわとび、ドッヂボールをした後、正午からオープ

ンしました。

婦人会、子ども会、PTA、ボイスカウトの他に、個人や商店などの青空フリーマーケットが出店し、格安新鮮野菜、食器類、新品・中古衣料押し入れの中で眠っていた贈答品、植木、牛乳パックを使つたあつあつのホットドック、豚汁、手づくりの品などの販売が行われ、お年寄りから子どもまで地域の人々が買い物を楽しみました。賑やかに人が集まつた校庭はさながら社交場のようで、挨拶を交わし合の姿が印象的でした。尚、校区外からのフリーマーケットへの参加もありました。

体育館前では、こま、ヨー、けん玉、シャボン玉、お手玉、ビー玉、めんこなど昔懐しい伝承遊びのコーナーが設けられ、遊び方を教えられた子どもたちが馴れない手つきで挑戦したり、グランドゴルフや輪なげ、ペタ





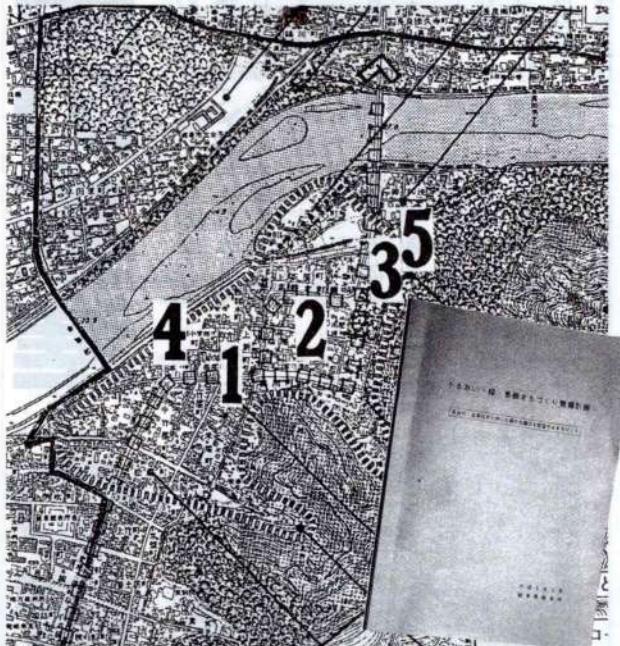


自然と活力に満ちた個性ある豊かな金華のまちづくりをめざして……

# 金華まちづくり

ニュース  
9

発行/金華のまちづくり協議会広報部会/1989年6月4日創刊/事務局/岐阜市木造町24株タツ内・Tel.0582-64-0824



「うるおい・緑・景観まちづくり計画」の対象地域と概要▶

「長良川、金華山を活かし  
た新たな魅力を創造するまち  
づくり」として、市が中心と  
なって進めている「うるおい・  
緑・景観まちづくり整備計画」  
というものをご存知ですか?

この計画は、①金華のまち  
ゾーン、②金華山ゾーン、③  
長良川ゾーン、④コンベンシ  
ョンゾーンに分類され、(仮  
称)長良川メッセを核とした  
コンベンション都市づくりへ  
の構想でもあります。そして  
重要なことは四つのゾーンの  
三つが、わが金華校区に何ら  
かの形で関係しているのです。

今、道路や水路で行われて  
いる工事や、これから行われ  
る工事が、私たちとどのように  
関わっていくのか、そして工  
事が終了したあとには、どん  
な金華のまちが残されるのか  
を地元の皆さんと一緒に考え  
てみたいと思います。

## 2 益屋町コミュニティ道路

建設省が定めた「コミュニ  
ティ道路」とは、「人と車の共  
存をはかる」生活道路として  
植樹、ストリートファニチュ

ーを施し、地域に親しみと潤  
いをもたらす道路のことです。  
お城を見上げる散策道とし  
て、益屋町の東西二七十戸を  
整備する計画です。

▼現状 過去二回ほど、地元  
住民と市の間で話し合いの場  
が持たれましたが、まだ合  
意に至っていません。

▼課題 古い町並みや、歴史  
的資源の継承と活用を図つて、  
観光客や地元の人たちが散策  
できる落ち着いた町並みへと  
整備されます。

▼現状 「現状」に書いたとお  
りで、現在この計画は進展し  
てはいませんが、合意に至ら  
ない問題点、課題、理由など  
がもつとオープンに語られる  
必要性を感じます。一度の  
話し合いが待たれます。

建設省が定めた「コミュニ  
ティ道路」とは、「人と車の共  
存をはかる」生活道路として  
植樹、ストリートファニチュ

ーを施し、地域に親しみと潤

いをもたらす道路のことです。

お城を見上げる散策道とし

て、益屋町の東西二七十戸を

整備する計画です。

▼現状 古い町並みや、歴史

的資源の継承と活用を図つて、

観光客や地元の人たちが散策

できる落ち着いた町並みへと

整備されます。

▼課題 「現状」に書いたとお

りで、現在この計画は進展し

てはいませんが、合意に至ら

ない問題点、課題、理由など

がもつとオープンに語られる  
必要性を感じます。一度の  
話し合いが待たれます。

主な五つの事業を紹介しま  
したが、他にも事業計画はあ  
り、地元市議の吉田好成氏は  
「金華校区は校区のものでは  
なく岐阜市の財産です。まだ  
まだ問題は山積みですが、自  
然と歴史と文化を残しながら、  
二十一世紀に向けて整備され  
ていなければ」と力強く話  
してくださいました。

## 5 湊コミニユーニティ水路環境整備事業

### 忠節用水路環境整備事業

### 忠節用水路環境整備事業

水や緑、歴史的資源を活か  
した四季の変化が感じられる  
歩いて楽しい親水プロムナード  
づくりの計画です。

▼現状 渚コミニユーニティ水路  
は、一期・二期工事がすでに  
終了しており、今より西への  
三期整備を計画しています  
が、一期工事はすでに  
着手時期は未定です。

▼将来 前記整備のほか、上  
流部の忠節用水路は、自然護  
岸に主眼をおいてホタルの生  
息できる水辺に整備されます。

▼課題 整備工事で機械や人  
が入ることにもよって、かえ  
つて生き物が棲めなくなるの  
ではないかななど、水辺環境への  
配慮が気になります。

# ご存知ですか? 金華地区のこんな計画

## 1 岐阜シンボルロード

(岐阜駅高富線整備事業)

観光とコンベンションの拠  
点へのメインアクセスとして、  
景観に配慮したプロムナード  
と一体となった道路で、旧電  
車道の本町から梶川町・松ヶ  
枝町を通り、大宮町へ通じる  
道路計画です。

▼現状 本町一~三丁目(国  
道部分の三十九戸)は、道路  
幅の拡張と電線等の地中化  
工事が進められています。

▼課題 道路拡張に伴う用地  
の問題。それに付随する文化  
財への配慮。車線数ほか地元  
の意向もまとまっていないな  
ど、課題は山積みです。金華  
地区のメインとなる道路のこ  
と、もっと意見を出し合って  
もいいのではないかと思う。

## 4 金華小学校体育館・図書室 金華公民館改築工事事業

### 4 金華小学校体育館・図書室 金華公民館改築工事事業

## &lt;h3

金華まちづ  
くり研究会

金華地区には「金華のまちづくり協議会」の他に、もう一つまちづくりのための組織があることをご存じでしょうか。

の研究を行ない、協議会と連携をとつて、誰もが住んで楽しいまちと思えるまちづくりを目指した活動です。

## 前年度までの研究会活動

## 前年度までの研究会活動

## 2 住まい相談の実施

⑤ 美の基準の形象化—ミセー  
クリデザインディテールへの  
発展・空間デザイン・環

# 「美の基準」の策定に本格始動

かつて、竹中半兵衛の屋敷であつたという同寺は、また松尾芭蕉が逗留し「やどりせむあかざの杖になる日まで」の句碑でも知られます。芭蕉も眺めた「杜若」の池は荒れていましたが平成五年に修復が終わり、早咲き、遅咲き五

## 今後の研究会活動

- ①金華の現状と課題について
  - ②金華地区の歴史的背景－近世から現代まで調査
  - ③「住まいづくりガイド」
  - ④金華地区の生活研究と交差点  
－高齢化社会の街・住ま  
方の提案・暮らしやすさ  
項目の内づけ

## 今後の研究会活動

- ①行政及び「金華のまちづくり協議会」との位置づけ  
②「金華まちづくり研究会」  
基金について  
③今後の活動方針  
④まちづくり協議会と連動した建築相談

妙照寺の



# 金華の街角



本町一丁目の旧電車道に面した後楽荘。その黒塀の門をくぐり、

水を打たれた玉石を踏みしめて玄関に入ると、懐しさと静けさに郷愁さえ感じます。どうお部屋からも明治初期に造られた庭園の四季が眺められます。料理は、旬のものを、目と舌と、温・冷によつて充分に堪能していただけます。

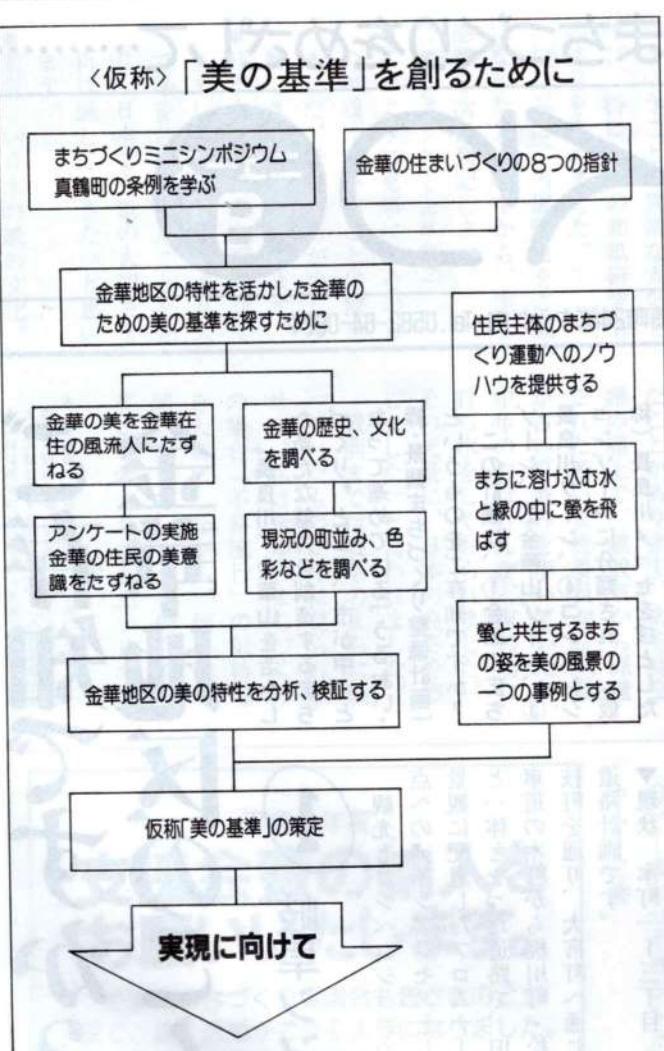
の伝統を守っています。

岐阜市本町1丁目  
TEL 0582-64-0027

お子さんの初めての歯医者さん体験は重要なキーポイントになるとか。ここでは、泣いて治療が受けられない子にはまことに大変だなあ、安心感を与えることから始めるそうです。そして子どもにでもワシを言わない怖い思いをさせないことが第一と先生が話してくださいました。



■ 東田ファミリーテクノロジ



## クト提案・融資制度 ②景観形成について—都市・建築・道路・広場・河川・風景 ③「美の基準」の策定 ④表彰制度—仮称金華景観賞 ・金華まちづくり賞と評価基準について

伊奈波通りの高田ファミリーデンタルは、外のお天気アスコットが目印。二階に上がった診療室はゆったりと明るく、先生の人柄同様やさしさにあふれています。ここは小さなお子さんからお年寄りまで、安心して治療が受けらわるようにという心遣いがいぱいと感じていたら、壁には上手に治療ができたお友だちの写真がズラリ。どのまちよっぴり得意そうです。

## 蔵行事・月例プログラム

1/22(日)

新春  
パーティ



「金華のまちづくりに夢をたくして語る会」として、各種団体の代表の皆さまにも多数ご参加頂き、活動についての抱負などをまじえ協議会部員との交歓の場となりました。

2/20(日)

ティピット・モニケン氏と語る  
米国ウィスコンシン州出身のティピット・モニケン氏に「日本での外国人の生活」を話して頂きました。在日中は板取村国際交流コーディネーターとして活躍、6月帰国。

## 金華まちづくり研究会ミニシンポジウム

「共生のまちづくり」をテーマにシンポジウムを開催、講師は建築家・まちづくりコンサルタントである池上修一氏による神奈川県真鶴町のまちづくり活動の実践報告。

3/13(金)

気軽に  
楽しむ  
お香と  
お茶の会



日頃忘れがちな心のゆとりを、感じて頂くことができたらと、林憲和さんご夫妻のご協力で、気軽に楽しむお香とお茶の会を開きました。当日は、2階の和室が満席となるほど盛況で午前と午後の部2回にわたり、有楽流の茶席の後、御家流桂雪会会長の神保博行中央大学名誉教授に香道の手ほどきをして頂きました。香は初めてという方が大半でしたが、実際に紅梅香の聞法を体験し、風雅なひとときを過ごしました。

5/27(土)

「うるおい  
緑・景観  
まちづくり  
研究会



1面で特集を組みましたが、岐阜市が今後予定している金華校区に関する整備事業について、行政の方と地域住民による質疑応答のある勉強会でした。以後毎月27日に開催中。

次  
会

7/19(火) 19:00~ 風流人を囲んで ~金華の美しさとは~  
8/20(土) 19:00(予定) アマバンド・ロック演奏会

## 第7回 ぎふ大仏フェスティバル

あんどんコンクール・三世代交流ゲーム・周辺町内の皆さんのによるバザー・盆おどりなどが行われます。

7月17日(金)  
19:00~ あんどん祭り  
19:30~ 施餞鬼供養  
16日(土)  
17:00~ ふれあいバザー  
19:00~ あんどん祭り  
19:30~ 盆おどり大会  
17日(日)  
14:00~ 三世代交流ゲーム  
19:00~ ふれあいバザー  
19:30~ あんどん祭り  
19:30~ 盆おどり大会

## 第2回 伊奈波盆おどり大会

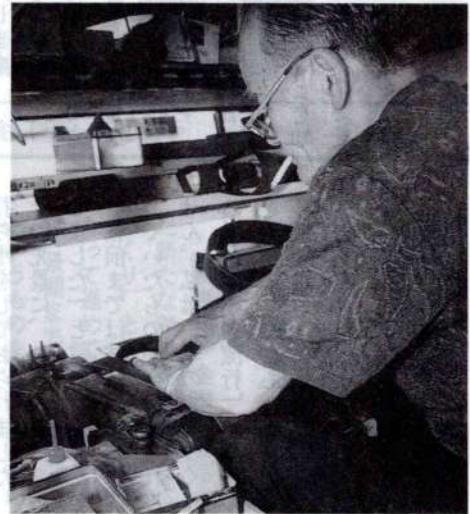
郡上踊りの専門家たちによるお囃子と踊りのリードがあり、小学生児童には「バザー券」が配布されます。

8月14日(日)  
19:00~ 婦人会バザー  
盆おどり大会  
15日(月)  
19:00~ 子ども会バザー  
盆おどり大会  
(16日(火)は雨天の場合の予備日)

\*踊りへの参加者には、特製手ぬぐいプレゼント(数に限りがあります)

6/11(土)

## リサイクル・リフォーム in 蔵



バブル経済がくずれ、限りある資源の節約、再利用、地球環境の保護の大切さが、様々な形で呼ばれている中で、「今、私たちが見直さなければならないことは何か……?」豊かさに慣れてしまつた私たちの日常生活において「古くなつたから、いらないから、飽きたから捨てる」という習慣に、もう「リオド」を打たなければいけないのでしょうか。古くなつたら直して使い、飽きたら「リオード」して新鮮なものに蘇らせ、活かす工夫も必要です。企画しました「リサイクル・リフォーム in 蔵」へ関心をよせ、大勢の皆さんがあくまでくださいました。その多くは、物の豊かでない時代を送られた世代の方たちでした。物種々な物が、修理一ムに関する企画を行えたらと考えています。

木村さんは、本町一丁目で刃物を研ぎ続けて五十年以上のベテラン。その蓄積された「包丁のとつておきの話」もあり、通常の六~七割以上も格安の料金で、ハサミや包丁を百五十本以上研ぎあげてくださいました。その切れ味は驚くほどで、再度別の品を持つてきた方もいたほどです。

鬼頭さんは、昭和二十八年生まれの金華育ちです。現在は羽島市にお住まいですが、この企画に共感し、通常の二

この企画を第二土曜日に催し、「工作バサミ三十円」が子どもたちに物を大切にするきっかけになればという思いもありましたが、残念ながらほんの数本でした。次回には子どもたちや若いお母さん方の参加も待たれます。

木村さんは、中大桑町にあるこの「蔵」の手摺りが取り付けられ、階段の上り降りも楽になりました。また、蔵の出入口の庇を拡張しました。また、蔵の二階への階段も、今井部員のお手製で、竹の手摺りが取り付けられ、階段の上り降りも楽になりました。

中大桑町にあるこの「蔵」のスペースを、まだまだ有効利用していただきたいと思います。お問い合わせは蔵運営部会・広瀬(☎ 62-7991)または、三ツ星堂文具店まで。

### 体育館

## さよならペインティング

昨年の十二月十七日(金)、取り壊されることになった体育館の床をキャンバスに、金華小学校の子どもたちが、協議会支給の絵具と筆でビッグアートに挑戦しました。

絵柄は岐阜城と金華山、アユとサツキマスが泳ぐ長良川で、床いっぱいに描かれた絵はタテ二十四尺、ヨコ十四尺、完成までに二時間かけて、公開授業として保護者の見守るなか仕上げました。



協議会のメンバーによる説明で地元の歴史や文化を学びに出かけました。校区には湯葉や醤油の工場、常在寺・かご大仏などの歴史遺産が点在し、たくさんの史跡や見どころを子どもたちが再認識しました。岐阜護国神社を訪れた六年一組と四年生の児童は、長持ち唄と太鼓による珍しい神前結婚式の行列を拍手で送りました。

## 金華まちめぐり

協議会のメンバーによる説明で地元の歴史や文化を学びに出かけました。



# ●私のまちづくり・地域ミニユーティの活性化 「不易流行」の気持ちを大切に

岐阜市歴史博物館長

加納 宏行



障子・襖などに伝えられている技術を再認識しました。あ、この素晴らしい伝統技術が消えゆくことを見ると残念でなりません。現代科学でも真似のできないいろいろの技術・物も無くなっていくのでしょうか。

今年の四月から岐阜市歴史博物館にお世話になつていまします。四月以降の主な催し物としては、特別展「浮世絵の美」「雨と雪と傘」・「海を渡った江戸の和紙」・「シンボジウム「和傘の未来を語る」・講演会「生活を彩った和紙」等です。

中でも、「海を渡った江戸の和紙」・「パークスコレクション展」は、一二十年ぶりに英国から帰りしたことや、東京と岐阜の二か所だけの展覧会ということで異常な人気を呼び、特に全国の和紙研究者の注目を集めました。

ちなみに、当展覧会をご覧になつた方々の中から、主な感想を次に列記します。  
「いずれもアンケート用紙から」

●このように見事に紙そのものが残つてゐることに驚きました。紙のことが少し理解できただとうに思います。

●日本文化の良さが再確認できました。和紙がイギリスで保管されていたことを知り、日本でも紙の大切さを再認識していきたいと思ひます。

## 事務局だより

### 【蔵行事ビデオ】 語る

- 神保博行「気楽に楽しむお茶とお香の会」

### 【新聞関係】 「岐阜新聞」「金華山ろくまちづくり」のコラム連載。

- 「サインル・リフォーム」「蔵行事、まちめぐり、体育館さよならピックアップアートなど」

### 【毎日新聞、読売新聞、中日新聞】 岐阜新聞をはじめ、朝日新聞、

- 「金華のまちづくり」のコラム連載。

### 【第三回研修会】 岐阜放送ラジオで

- 「金華のまちづくり」

### 【講演会など】 岐阜県の地域活性化事業の岩村町会議で、「金華のまちづくり実践報告」を伊藤事務局長が一時間三十分、山梨県協議会の活動に長野放送が賛同し、送つてくださいました。

### 【第四回研修会】 テーマ「金華の駐車場問題と

- 「長野放送 よみがえれ諷証湖・諷訪のまちづくり」

### 【研修会】 まちづくり協議会では、研

### 【池上修一「共生のまちづくり」】 —まちづくりシンポジウム—二巻

### 【研修会】 岐阜公園の整備計画

### 【研修会】 金華のまちづくり

### 【研修会】 東海テレビ「岐阜の街」

### 【研修会】 岐阜放送 よみがえれ諷証

### 【研修会】 岐阜のまちづくり

### 【研修会】 金華のまちづくり

### 【研修会】 東海テレビ「岐阜の街」

### 【研修会】 岐阜放送 よみがえれ諷証

### 【研修会】 岐阜のまちづくり

## 岐阜公園の用水に螢が飛ぶ日を夢みて

岐阜市総合企画課による「う

るおい・緑・景観まちづくり計画」をさる五月二十七日に行いました。その内容の中から、都市整備課による「本町の現況と計画」を、教育施設による「金華公民館・体育馆・プール工事とその周辺整備計画」について研修を六月二十七日に行ないました。

次回は、

「第三回研修会」

日時 七月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第四回研修会】

日時 八月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第五回研修会】

日時 九月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第六回研修会】

日時 一〇月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第七回研修会】

日時 一一月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第八回研修会】

日時 一二月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第九回研修会】

日時 一二月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

【第十回研修会】

日時 一二月二十七日 午後

七時三十分から 蔵

マスコミに取り上げられています。幸いその道の権威で、

全国的に活躍されている県立

加納高校の中島洋晃先生と、

昨年糸貫町で「全国螢サミット」を開かれた本巣町役場の

富田産業課長さんと知り合

う機会に恵まれました。これか

らは先生方のご指導を仰ぎな

がら、このコラムと共に鳴して

くださった皆さんと活動して

いただけたらと考えています。

●連絡先=☎ 63-7260

—金華のホタルキチ・吉田—

十数年前まで、忠節用水路の各所で初夏の暗闇に螢の乱舞が見られました。皆さんも覚えておいでかと思います。

しかしここ数年、急激に減少してしまいました。原因是、少してしまいました。原因是、用水路上流の改修工事による水の汚濁や、岐阜公園来訪者の心ないゴミの投げ捨てによる水の汚損にあると思います。

ニナを行政の手を入れていた

だき、昔のように螢をとの思

いから、一人で用水路に入り、

ゴミ拾いと清掃をし、螢の生

息できる自然環境づくりに努

めています。今年は、頂いてきた成虫螢に

加え発生した螢の乱舞を、六

月中旬から七月の初旬にかけ

て見る感激を味わいました。

最近、各地で「螢を守る会」

が結成され、螢の復活に日夜努力されている様子や成果が

見てきました。その結果が今

年は、頂いてきた成虫螢に

加え発生した螢の乱舞を、六

月中旬から七月の初旬にかけ

て見る感激を味わいました。

最近、各地で「螢を守る会」

が結成され、螢の復活に日夜努力している様子や成果が

見てきました。その結果が今

年は、頂いてきた成虫螢に

加え発生した螢の乱舞を、六

月中旬から七月の初旬にかけ

て見る感激を味わいました。

最近、各地で「螢を守る会」

が結成され、螢の復活に日夜努力している様子や成果が



### 編集後記

広報部会の取材による紙面づくりの二回目の「まちづくりニュース」です。金華のまちづくり協議会の活動が運営会議を通して部会中心に進むようになり、活動内容も拡がってきました。その内容を詳細に多くの方々に知つていただきたいとの思いから、盛りだくさんの掲載内容になりました。一面では「研修会」で学んだ金華校区に関するまちづくり整備計画の実情を、より詳しく、より正確に、より多くの方々に知つていただこうとしています。

●素晴らしい日本の紙の文化。

\*芭蕉詩の理念の一つで、永遠に変わることのない詩的生命の不思議性と新しさを求めてきた二体は根本において一つであるということ。